

平成24年6月4日

各位

株式会社群桐産業
取締役社長 濱屋 博
問合せ先：営業部 0277-78-2479

弊社焼却施設火災事故についてのお知らせ

平成24年5月31日午前11時4分頃、弊社焼却施設におきまして火災事故が発生致しました。

地域の皆様、お取引先様、関係機関など多くの皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けし、深くお詫び申し上げます。

事故の概要及び今後の対応につきましては、下記のとおりです。

記

1. 発生日時

平成24年5月31日（木）午前11時4分頃

2. 発生場所

株式会社群桐産業 焼却施設 廃棄物投入装置

3. 被害状況

- ・負傷者1名（初期消火活動中に手の甲に軽い火傷）
- ・廃棄物の投入装置付近及びプラント制御室を焼損（午後13時25分鎮火）
- ・事故原因は、廃棄物投入装置内で油の付着したウエスに引火し、これが油で汚れた装置から投入準備廃棄物にまで延焼しました。
- ・初期消火活動は行いましたが失敗しました。
- ・焼失した廃棄物は、使用済紙おむつを主とした医療系廃棄物が約1,500kg及び廃油（第3、4石油類（潤滑油等）とアルコール類）が約1,500kgであります。

4. 環境への影響

- ・ダイオキシン類につきましては、事故当時に塩素を含む廃棄物がほとんど無かったことから、施設設備機器等に使用されているプラスチック製の物の中でポリ塩化ビニル（いわゆる塩ビ）の燃焼に由来するものが考えられます。したがって、本火災による廃棄物に由来する特別な汚染は無いものと考えております。
- ・水質汚濁につきましては、一部報道等で廃液・廃油の漏洩とありましたが、実際に場外に出たものは極めて少量の潤滑油であり、前述のとおりほとんどが焼失しております。付近の用水路下流の数か所にオイルフェンスを設置して対処しておりますが油分はほとんど確認されておりません。また、廃液が保管されていた地上タンクは健全でした。したがって、本火災による廃棄物に由来する特別な汚染は無いものと考えております。

4. 今後の対応について

今後しばらくの間、株式会社群桐産業では廃棄物を焼却処理することができません。排出事業者様には多大なご迷惑をお掛けすることとなり、大変申し訳なく、心よりお詫び申し上げます。

個別の対応につきましては、弊社営業部へお問い合わせ頂きますようお願い申し上げます。

以上